

令和7年5月29日

塩川地区の皆さんへ

塩川総合支所住民課

日橋川タイムライン（防災行動計画）について（全戸配布）

日頃より、本市の防災行政の推進につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、これから出水期を迎えるにあたり、現在の「日橋川タイムライン（防災行動計画）」についてお知らせいたします。

記

1. 日橋川タイムラインについて

現在の日橋川タイムライン（防災行動計画）は令和6年3月に見直され、一段階前倒しの行動計画となっております。（裏面を参照ください。）

○高齢者等避難発令について

南大橋水位観測所における日橋川水位が氾濫注意水位到達（3.2m）で「高齢者等避難」を発令する計画となります。発令については、この水位に到達し、引き続き水位上昇が見込まれる場合、「高齢者等避難」を発令いたします。

○避難指示発令について

次に、日橋川の水位上昇が続き、避難判断水位到達（3.5m）で「避難指示」を発令する計画となります。発令については、この水位に到達し、引き続き水位上昇が見込まれる場合、「避難指示」を発令いたします。

この資料は市ホームページでもご確認いただけます。

今後の豪雨等状況に応じ、早めの避難情報を発令し、皆さんの被害軽減に努めてまいります。
不明な点があれば、下記までご連絡ください。

台風の接近や前線性出水を対象とした
喜多方市タイムライン（防災行動計画）

河川名：阿賀野川水系日橋川 観測所：南大橋（塩川町）

令和6年3月31日 更新

気象・水象情報

- ◇台風予報、前線通過予測
- ◇台風説明会（雨情報告含む）
- ◇福島県気象情報（随時）
- ◇大雨注意報・洪水注意報発表
- ◇大雨警報・洪水警報発表
- ◇暴風警報発表

水防団待機水位到達
南大橋水位観測所（水位2.60m）

レベル2相当

氾濫注意水位到達
南大橋水位観測所（水位3.20m）

レベル3相当

避難判断断水位到達
南大橋水位観測所（水位3.50m）

◇大雨特別警報発表
◇記録的短時間大雨情報発表

レベル4相当

氾濫危険水位到達
南大橋水位観測所（水位4.60m）

レベル5相当

堤防天端水位到達・逆流



※ 気象・水象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって、異なります。

阿賀川河川事務所

- 施設（ダム・水門・排水機場等）の点検・操作確認
- 災害対策用資機材・復旧資機材等の確保
- リエゾン体制の体制確認
- 協力機関の体制確認

【注意体制】

- 水防警報（待機・準備）
- 水門、樋門、排水機場等の操作
- 応援体制の確認・要請（防災エクスパート等）

【警戒体制】

- 洪水予報（氾濫注意情報）
- 出水時点検（巡視）
- CCTVによる監視強化

洪水予報（氾濫警戒情報）

- ホットライン
- 漏水・浸食情報提供

【非常体制】

- 洪水予報（氾濫危険情報）
- ホットライン
- リエゾンの派遣

○災害対策機械の派遣

洪水予報（氾濫発生情報）

緊急復旧、堤防調査委員会設置

- 被害状況の把握（ヘリ等による迅速な状況把握）
- OTEC-FORCEの活動
- 被災状況・調査結果等の公表

喜多方市

- 水防資機材、土のうなどの確認
- 施設の点検・操作確認
- 災害情報連携システムにより市民への注意喚起
- 水防団への注意喚起

事前配備

○体制の確認等

警戒配備

- 所要人員配置
- 気象警報の住民周知
- 水防団指示（待機・準備）
- 水防団指示（出動）
- 巡視・水防活動状況報告
- ◇避難所開設の準備

第一非常配備

- ◎災害対策本部設置
- 災害情報連携システム、広報車により避難情報発信
- ◇避難所開設・運営
- 浸水区域内の要配慮者施設等に洪水予報伝達

第二非常配備

- 全職員の配置
- 災害情報連携システム、広報車により避難情報発信
- 警察・水防管理団体等への援助要請
- 災害対策機械の派遣要請

【レベル5】緊急安全確保発令

- OTEC-FORCEの要請
- 自衛隊への派遣要請
- 災害情報連携システム、広報車により避難情報発信

住民等

- テレビ、ラジオ、インターネット等による気象警報等の確認
- 災害情報連携システムによる市の注意喚起受信
- ハザードマップ等による避難所・避難ルートの確認
- 防災グッズの準備
- 災害・避難カートの確認
- 家族、親戚、知人の連絡先確認

- テレビ、インターネット等による大雨や河川の状態を確認
- 自主避難者の避難開始

高齢者等は
危険な場所から避難開始

- 災害情報連携システム、広報車による避難情報の受信
- 避難準備（危険な場所にいる方全員）

危険な場所から全員避難開始

- 災害情報連携システム、広報車による避難情報の受信

避難完了

命の危険から身の安全を可能な限り確保

- 災害情報連携システム、広報車による避難情報の受信

避難解除